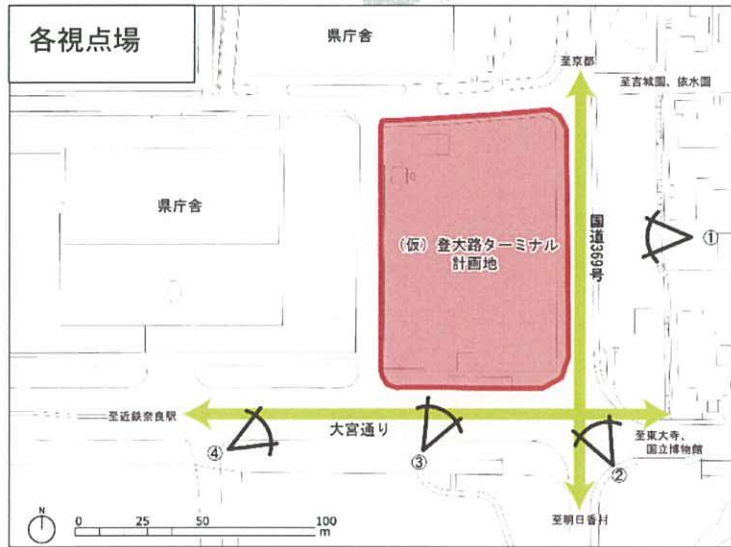


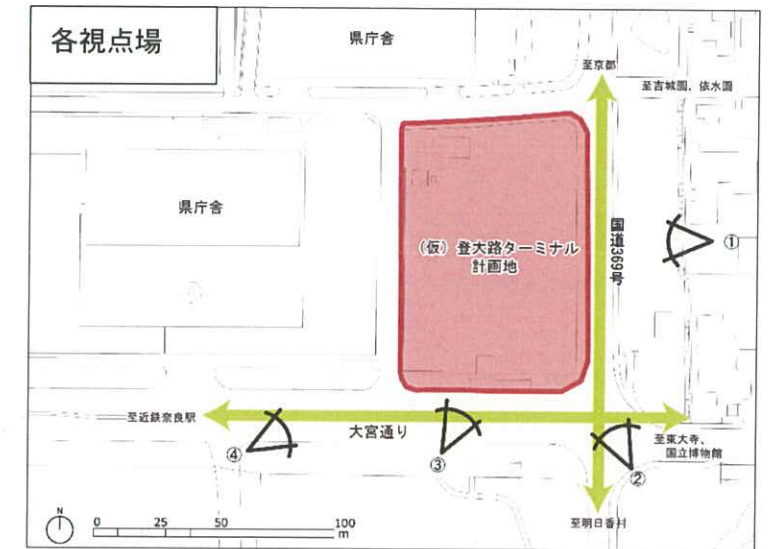
吉城園周辺、みとい池園地等、名勝奈良公園と調和した景観の創出（視点場③ 大宮通り南側歩道から北東方向を望む）

- … みとい池園地等の吉城園周辺と、大宮通や登大路園地等の興福寺境内周辺の風致・景観との調和
- … 大宮通りから若草山、春日山原始林へのシーケンス景観、松並木の連続性の確保
- … 前回提示案（H26.5）より、大宮通り前の建物を北側にセットバックすることで、大宮通りの沿道景観に配慮



大宮通りから、計画地、吉城園周辺、若草山へと、名勝奈良公園の玄関口としてのシークエンス景観の確保（視点場④ 大宮通り南側歩道から北東方向を望む）

- … みとい池園地等の吉城園周辺と、大宮通や登大路園地等の興福寺境内周辺の風致・景観との調和
- … 大宮通りから若草山、春日山原始林へのシークエンス景観、松並木の連続性の確保
- … 前回提示案（H26.5）より、大宮通り前の建物を北側にセットバックすることで、大宮通りの沿道景観に配慮



2-2. (仮称) 登大路ターミナルの設計業務の発注について

設置に向けた関係機関との調整が整ってきたことから、(仮称) 登大路ターミナルについて、ターミナル部分の予備・実施設計及び建物部分の基本・実施設計を発注し、進めていく。

2-3. 屋上庭園の整備について

1. 学習ゾーン屋上の利活用

(仮称) 登大路ターミナル基本計画では、計画区域東部に位置する学習ゾーンは、奈良公園の玄関口として、魅力向上・創出に資するため、「情報発信の享受」や「周辺環境の向上」など、複合機能を有する施設としての利活用を図るべきであると位置づけている。

特に、学習ゾーン屋上は、屋上庭園として整備することで、名勝奈良公園の一角として周辺環境の向上を図る。

2. 屋上庭園としての整備の目的

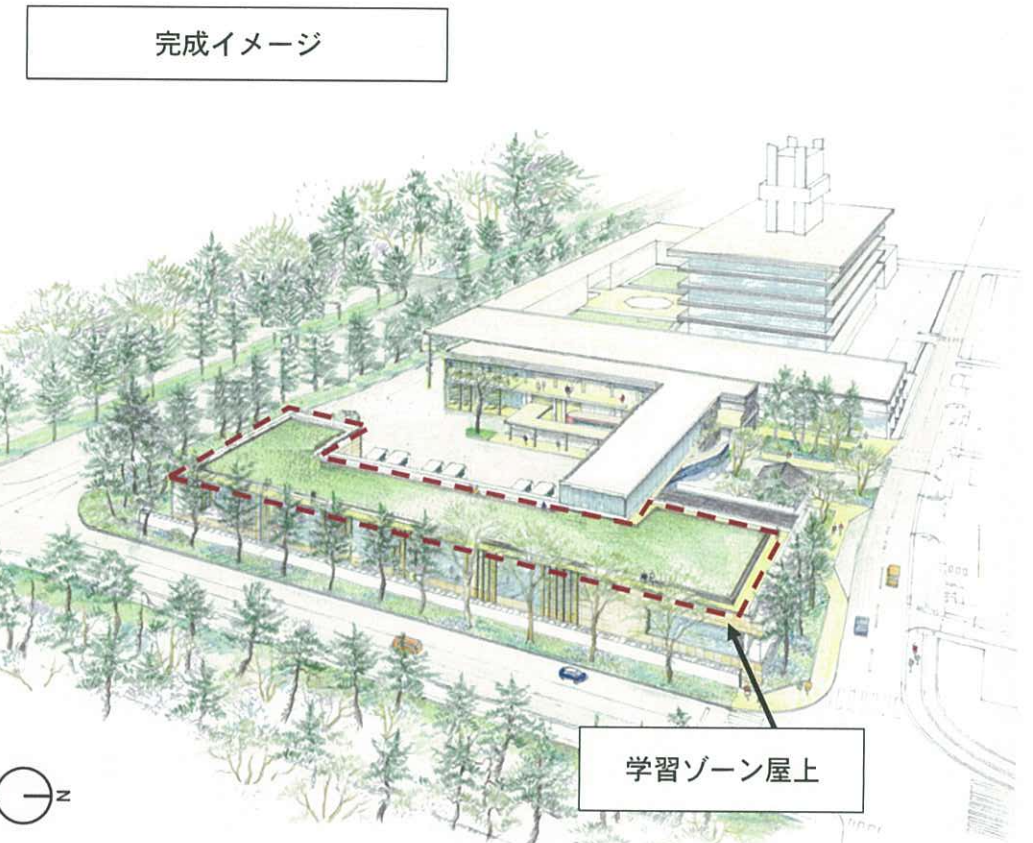
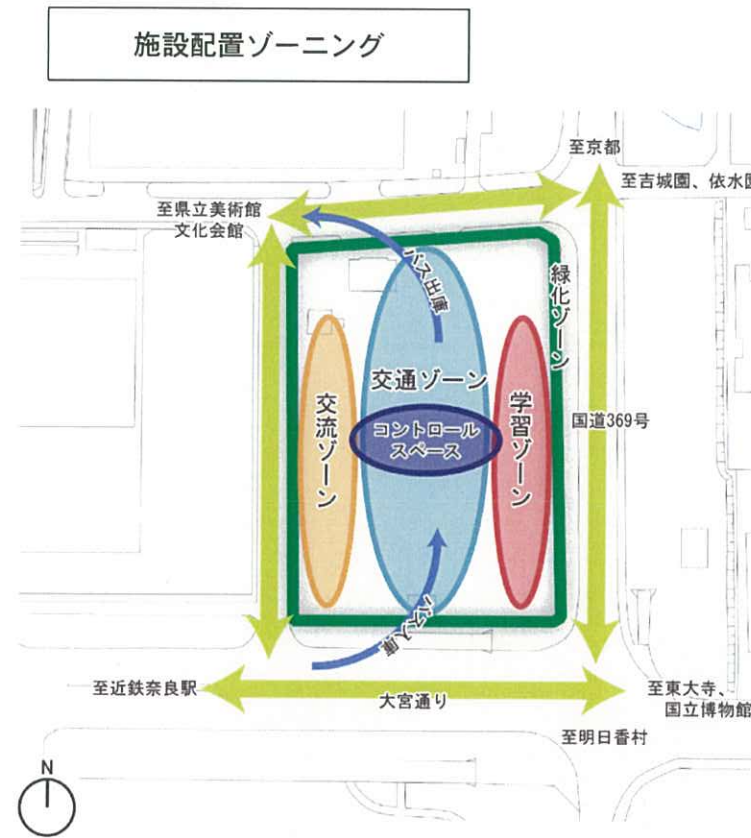
- 若草山を眺望できる解放感あるおもてなし空間の創出
- 名勝地保存の精神を体感できる、新しい利活用方法の提示

3. 屋上庭園整備事例の収集

国内における交通ターミナル、複合施設における屋上庭園の整備事例を収集、整理。

4. 屋上庭園整備イメージ(案)の検討

(仮称) 登大路ターミナル基本計画における複合機能と、屋上庭園の整備事例を踏まえ、学習ゾーンの屋上庭園整備イメージを検討。



(仮称) 登大路ターミナルが有する複合機能

(仮) 登大路ターミナル 基本計画		奈良公園基本戦略の実現に向けた役割
機能	諸室内訳	
複合機能	歴史文化学習室(総合インフォメーション)	情報発信と享受
	イベント会場(講習室を利用)	にぎわいづくり
	講習室(控室、同時通訳室を含む)、厨房、ホワイエ、ホール	コンベンションによる振興
	エントランスホール、休憩スペース、ラウンジ、トイレ、デッキ、屋上庭園、借景回廊	周辺環境の向上
	店舗	来訪者の満足度の向上

■ 屋上庭園整備事例の収集

〈近年の屋上庭園の整備の特徴〉

- ・腰積の擁壁や段差のあるデッキなど腰を下ろしながら待合ができる場所が多い。
- ・高木・低木だけでなく花の咲く地被類が多用され、彩りを加えている。
- ・高木は地下支柱により固定され、腰積やデッキによるマウントアップにより植栽基盤が確保されている。

○交通拠点に併設された屋上庭園

事例：大阪ステーションシティ (大阪市)



JR大阪駅10階に、上下回遊を愉しむことができる庭園として、せせらぎやモニュメントの周りに、バラ時計やツルバラをはじめとする色とりどりの植栽が配置されている。

大阪北部の街並みを展望できるとともに、コンビニエンスストアが隣接しているため、待合や休憩などが佇む姿が多くみられる。

- 整備面積 : 約1㎡
- 緑化概要 : イロハモミジ、カツラ (株立)、ヤマボウシ (株立)、アカマツ、イロハモミジ、サザンカ、シダレザクラ、ワビスケツバキバラ、ツツジなど
- その他施設 : せせらぎ、ベンチ、モニュメント



事例：JR新大阪「大阪花屏風」(大阪市)



JR新大阪駅3階南口に位置する「大阪花屏風」は、草花の屏風のような巨大な壁面緑化をメインに、四季折々のみどりや花に囲まれ、水が流れるみずみずしいガーデン空間で、夏の間は15分間隔でミストが吹出し涼しい気分を味わうことができる。ガーデン内には大阪の自然や祭りを標した見どころガイドや、大阪の街で見ることのできる植物図鑑が設置されている。

本施設は、整備から管理まですべて民間資金により行うネーミングライツ方式で実施されたものである。

- 整備面積 : 122㎡
- 緑化概要 : 緑化ウォール(約15m)、イチョウ、ケヤキなど樹木10種類
- その他施設 : ガラスの滝、ライトアップ施設、大阪のみどりの情報ボード など

事例：大阪空港「ラ・ソーラ」(伊丹市)



全長400m・総面積5000㎡と国内の空港の展望デッキの中では最大規模のスケールで、南北に広がるウッドデッキからは離陸する飛行機を間近から眺めることができる。デッキ沿いには世界各国の珍しい植物を用いた植込みが配置され、季節によって違った表情を楽しめる。

デッキ部ではオープンカフェテラスが併設されるほか、弁当などを自由に広げることができる。

- 整備面積 : 5000㎡
- 緑化概要 : 緑化ウォール(約15m)、イチョウ、ケヤキなど樹木10種類
- その他施設 : ガラスの滝、ライトアップ施設、大阪のみどりの情報ボード など

○公共施設に併設された屋上庭園

事例：京都府庁「京テラス」(京都市)



「京てらす」は、北山の景観を活かした芝生と植栽のエリアをはじめ、市民ボランティアが自由に植栽できる「府民参画エリア」や中央棟屋の東面の壁面緑化などがある。「源氏の庭」では、源氏物語に登場する約110種の草花のうち、屋上緑化に適した12種を植えた2ヶ所の花壇(約30平方メートル)が配置されている。一般公開は月曜日から金曜日までで、春と秋に府庁旧本館の公開と合わせて土曜日、日曜日に特別公開が行われている。

- 整備面積 : 600 m²
- 緑化概要 : イロハモミジ・ヤブツバキ・キンモクセイ・アセビ・ドウダンツツジ・ムラサキシキブ・キリシマツツジ・オオムラサキツツジ・ナツツタ・キツタ等
- その他施設 : 自動散水機、雨水貯留タンク3台 など

○展望を活かした屋上庭園

事例：ならファミリー「スカイガーデン」(奈良市)



平城宮跡や春日山などの四季折々の自然を一望できる「スカイガーデン～平城の宙庭(ならのそらにわ)」の一角を活用。900 m²の広大な芝を始め、約4,000本のラベンダー畑、菜園などがある。またスマートホン利用により、奈良時代のバーチャル映像を楽しむことができる。

- 整備面積 : 2900 m²
- 緑化概要 : ラベンダー等
- その他施設 : ベンチ、菜園 など

○イベントスペースとして活用される屋上庭園

事例：阪急梅田店「屋上広場」(大阪市)



ショッピングやイベントの間の憩いの場で、高さ5mのヤマボウシを中心に、100種を超える様々な植物が植えられている。ステージでは音楽イベント等も開催される。

- 整備面積 : 1000 m²
- 緑化概要 : ヤマボウシ、カクレミノ、ギンドロ、フィリフェラオーレア、ヤブラン、フッキソウ、等
- その他施設 : ステージ、ベンチ、人工芝広場 など

○情報発信の場として活用される屋上庭園

事例：JR博多駅「つばめの杜ひろば」(福岡市)



四季折々の草花と壁面を飾る約一万枚のタイル画に彩られた開放的な屋上庭園で、福岡市街を一望できる展望テラスや、旅の安全を見守る鉄道神社、子供が遊べるつばめ列車などがある。「表参道 仲見世」では、九州各地の土産物や食べもののお店が仲見世のように軒を連ねる。

- 整備面積 : 1000 m²
- 緑化概要 : シダレザクラ、ウメ、マンサク、アカメソロ、オトコヨウゾメ、ツバキ、ヤマコウバシ、メグスリノキ等
- その他施設 : 鉄道神社、つばめ電車 など

3. 吉城園周边地区
